

2016 年度 小委員会活動成果報告

(2017 年 2 月 3 日作成)

小委員会名	火害診断補修小委員会	主 査 名：大橋宏和 就任年月：2015 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	防火委員会	委員長名：萩原一郎 主 査 名：——
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	設置目的：火害を受けた建物の診断と再使用を考慮した際の補修・補強について、標準的な手法の提案を行うこと。 2016 年度活動計画：2015 年度に開催したシンポジウムで収集した意見等をもとに、次の指針改定の方針を小委員会で審議し決定する。	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査 大橋宏和 (竹中工務店) 幹事 池田憲一 (東京理科大学), 黒岩秀介 (大成建設), 近藤史朗 (清水建設), 宮本圭一 (鹿島建設), 森田武 (清水建設) 委員 梅本宗宏 (戸田建設), 梶田秀幸 (前田建設工業), 高橋晃一郎 (大林組), 春畑仁一 (日本建築総合試験所), 村上行夫 (JFE スチール), 山崎順二 (浅沼組), 吉田正友 (大阪工業大学), 李 柱国 (山口大学)	
設置 WG (WG 名：目的)	コンクリート系 WG：RC 造部分の火害診断及び補修・補強の検討 鋼系 WG：S 造部分の火害診断及び補修・補強の検討	
2016 年度予算	180,000 円	ホームページ公開の有無： 委員会 HP アドレス： http://news-sv.aij.or.jp/bouka/aij_bk/6/index.html

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	目標達成度：100% 1. 2015 年度開催のシンポジウムで収集した意見等をもとに、指針改定の方針を、建築分野以外 (土木分野、損害保険鑑定人協会など) の利用者にも配慮して内容を検討する、と決定。 2. RC 系：次年度に設置する火害調査方法に特化した WG の方針と目標を検討。 3. 鋼系：加熱履歴後の鋼材特性・新たな試験方法を実験的に検討し大会発表。
委員会活動の問題点 ・課題	1. 遠方からの委員が多いため開催時の旅費が不足する。